

知つておきたい

# ブラック企業の見抜き方

▼新卒後3年で4割強が辞めていくユニークロ、ワタミ  
▼誰もが知っているメーカーは過労死頻発、  
偽装請負・ピンハネ発覚の大手も：

⑪



ブラック企業を見抜く目が就活にも…

離職率が極端に高く、サービス残業や過労死が頻発する企業を近年、「ブラック企業」と呼ぶ。なかには知名度が高く、大手企業として知られる上場企業も少なくない。ブラック企業で苦しむために、どんな判断基準を頼りに見抜くべきなのか。

「ブラック企業」と呼ばれることについて

ワタミグループ創業者の

渡邊美樹氏（53）は5月31日、自身の公式ホームページ

にそんな題名の文章を掲載した。渡邊氏は「ワタミグループが一部で「ブラック企業」と呼ばれる」と認めた上で、「法や行政が定めたものにはいつさい抵触

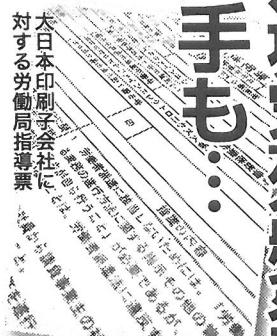
「成長が死か」と口にしたファーストリテイリングの柳井社長

シリーズ

しないよう経営幹部に指示しています」とする。

同グループでは、2008年6月、居酒屋「和民」

京急久里浜駅前店（神奈川県横須賀市）に勤務する新入社員の森美菜さん（当時26歳）が投身自殺する事件が起きた。神奈川労働局は12年1月、「残業が1ヶ月あたり100時間を超え、



ワタミに抗議文を渡す、過労自殺した元社員の遺族（2012年9月）

率は42・8%で、業種平均より低い（25%表参照）。（ワタミグループを「ブラック企業」と呼ぶことは、到底受け入れられるものではありません）と結ぶ。

法政大キヤリアデザイン学部の上西充子教授（若年労働問題）は、強い違和感を覚える一人だ。

「一番大きいのは、多くの人がワタミの労働問題の代表例として念頭に置く森さんの過労自殺に言及しないことです。以前からCSR報告書などで都合の良いデ

## 精神疾患を原因とする労災が 決定した件数(件数が多い順に掲載)

| 業種(大分類)                   | 11年度  | 12年度  |
|---------------------------|-------|-------|
| その他の事業                    | 198   | 258   |
| 製造業                       | 205   | 206   |
| 卸売業、小売業                   | 182   | 204   |
| 医療、福祉                     | 143   | 179   |
| 運輸業、郵便業                   | 79    | 114   |
| 情報通信業                     | 55    | 68    |
| 建設業                       | 79    | 53    |
| 宿泊業、飲食サービス業               | 55    | 53    |
| 金融業、保険業                   | 34    | 36    |
| 教育、学習支援業                  | 37    | 36    |
| 農業、林業、漁業、鉱業、<br>採石業、砂利採取業 | 7     | 10    |
| 合計                        | 1,074 | 1,217 |

注「その他の事業」には、「不動産業」「他類されないサービス業」などが含まれる。

い捨て」が疑われる企業等への対応策を強化するなどとする提言をまとめた。その基準として、「離職率が極端に高い」「サービス残業などが法違反が疑われ

入社から数ヶ月  
社員が死に追い込まれた  
り、大量に退職したりする  
ような企業です。1990  
年後半以降に急成長したIT  
(情報技術)、飲食、小売、

明かした10年に入社した新卒社員の3年後離職率は47・4%。小売業の平均より10倍以上高い。

『プラック企業完全対策マニュアル』(晋遊舎新書)の著者でルポライターの古川琢也氏は、「人権を侵害

常な水準と言うべきです」  
同社広報室によれば、月  
200時間は待機時間が長  
い役員付運転手に適用され  
た限度で、12年4月の勤務  
制度の変更により月80時間  
に変更したという。決算月

間外労働の限度に関する基準」を定め、残業時間の限度は「月45時間」とする。渡邊氏はワタミの実態はこれより約7時間少ないと主張している。上西氏が言う。「残業時間が月平均38・1時間なら年平均は457・

90年代後半以降に急成長の企業が

「プラック企業」に明確な定義はない。自民党雇用問題調査会は4月19日、「ブラック企業」という言葉こそ使わないまでも、若者の「使

る」、「重大・悪質な違反をする」、「過労死などの重大な労働災害を繰り返して発生させた」を挙げている。労働問題に取り組むN.P.

介護などに目立ちます。労  
組はなく、経営者が独善的  
な経営手法を自賛する傾向  
があります」

して、働く人の生存権を脅かす企業」をブラック企業だとする。筆頭に挙げるのは大日本印刷だ。

時間は年間でみれば同様、  
準を上回っているわけです。

「新入社員に違法な長時間労働を強いて過労自殺に追い込む労災を起こしたにもかかわらず、渡邊氏は遺族に謝罪も面談もしていません。そんな中で、選挙に出馬とは許せません」

一タを選んで開示する傾向があり、今回もそうです」  
例えば、渡邊氏は「時間外労働時間については、ワ

2時間です。一方、厚労省基準によれば、残業時間は年360時間が限度です。

渡邊氏の立候補に反対する  
と訴えた。参加した全国二  
般東京東部労働組合（東京  
都葛飾区）の須田光照書記

靈芝ご愛飲の皆様に、おトクなニュースです!  
日本をはじめ、アメリカ・中国の州、国立大学でも  
研究用に採用された

# 高品質 飛騨靈芝

を除き、基本の限度は月45時間になつたという。

古川氏は、「同社では労災や不法労働行為が複数起きている」とも指摘する。

橋場恒幸さん(49)は09年1月まで同社の久喜工場(埼玉県)に勤務した。業務指示は全て大日本印刷子会社のDNPファインエレクトロニクスから受けたが、橋場さんが雇用契約を結んだ

(中間搾取)されていました。結果的に、埼玉労働局が09年6月、偽装請負やピンハネを認定し、3社に指導票を交付しています。その後、ピンハネされた給料の返還などを請求する民事

争中なので取材には応えられません」とする。また、同社では06年以後の7年間に過労死と認定された事件が1件あつたという。

27日、「ブラック企業大賞

いしんば」展開のサン・チヤレンジ⑤王将フードサークル製造販売業のクロスカンパニー③ベネッセコーポレーション④「ステーキのく

ビス⑥西濃運輸⑦東急ハンズ⑧東北大学(主催者発表順)。過労を原因とする病死、自殺、うつ病が認定されるか、他の不法労働行為が発生したという。

前出の古川氏は、「短期間に複数回の労災事件が発生する会社はブラック企業の可能性が高い」とする。

相次いだのが東芝だ。00年の37歳社員自殺(労働基準監督署が08年、長時間労働などにより発症したうつ病が原因として労災認定)▽

08年の子会社「東芝電機サービス」43歳社員病死(労災認定)▽技術職女性社員が長時間労働などによりうつ病を発症し、休職した後に解雇(東京高裁が11年、解雇無効判決)の少なくとも

会社はその孫請けだつた。「本来受け取るべき給料の半額を大日本印刷子会社のDNPミクロテクニカと孫請け会社にピンハネ

訴訟を起こしましたが、会社側は『労働局の誤認』『偽装請負ではない』などと言いい張っています」

大日本印刷広報室は「係

2013年の候補8社を発表した。①ワタミ②アパレル製造販売業のクロスカンパニー③ベネッセコーポ

ラル・メンタルヘルス対策として、時間外労働45時間以上の場合は全員に対し、産業医による面接指導を実施しています

「過重労働・メンタルヘルス対策として、時間外労働45時間以上の場合は全員に対し、産業医による面接指導を実施しています」

「過重労働・メンタルヘルス対策として、時間外労働45時間以上の場合は全員に対し、産業医による面接指導を実施しています」という。

報室は、「これら3件を受けてのみの施策ではない」としつつ、防止策を講じた

## 大学新卒者の就職後3年目までの離職率(離職率が高い順に掲載)

| 業種(大分類)              | ①就職者数<br>(2009年3月<br>卒業者) | ②3年目<br>までの<br>離職者数 | 離職率<br>(②÷①) |
|----------------------|---------------------------|---------------------|--------------|
| その他(大半は非正規雇用の公務員)    | 7,301                     | 4,342               | 59.5         |
| 教育、学習支援業             | 17,160                    | 8,382               | 48.8         |
| 宿泊業、飲食サービス業          | 8,912                     | 4,323               | 48.5         |
| 生活関連サービス業、娯楽業        | 7,416                     | 3,338               | 45.0         |
| 医療、福祉                | 48,027                    | 18,515              | 38.6         |
| 不動産業、物品販賣業           | 11,690                    | 4,501               | 38.5         |
| 織維工業                 | 1,768                     | 661                 | 37.4         |
| 小売業                  | 44,118                    | 15,815              | 35.8         |
| サービス業(他に分類されないもの)    | 22,022                    | 7,464               | 33.9         |
| 学術研究、専門・技術サービス業      | 24,791                    | 7,849               | 31.7         |
| 木材・木製品、家具・装備品製造業     | 715                       | 201                 | 28.1         |
| 建設業                  | 15,172                    | 4,182               | 27.6         |
| 卸売業                  | 38,783                    | 10,403              | 26.8         |
| 金属製品製造業              | 3,290                     | 850                 | 25.8         |
| 食料品製造業               | 6,922                     | 1,774               | 25.6         |
| 情報通信業                | 41,001                    | 10,298              | 25.1         |
| パルプ・紙・紙加工品製造、印刷・同関連業 | 5,908                     | 1,463               | 24.8         |
| 運輸業、郵便業              | 13,621                    | 2,830               | 20.8         |
| その他の製造業              | 4,070                     | 843                 | 20.7         |
| 窯業・土石製品製造業           | 1,515                     | 290                 | 19.1         |
| 金融・保険業               | 42,005                    | 7,942               | 18.9         |
| 複合サービス事業             | 5,387                     | 881                 | 16.4         |
| 製造業                  | 79,364                    | 12,353              | 15.6         |
| 飲料・たばこ・飼料製造業         | 671                       | 79                  | 11.8         |
| 機械関係                 | 42,320                    | 4,847               | 11.5         |
| 化学工業、石油製品・石炭製品製造業    | 9,080                     | 1,024               | 11.3         |
| 非鉄金属製造業              | 1,315                     | 148                 | 11.3         |
| 鉄鋼業                  | 1,790                     | 173                 | 9.7          |
| 電気・ガス・熱供給・水道業        | 2,036                     | 151                 | 7.4          |
| 鉱業、採石業、砂利採取業         | 213                       | 13                  | 6.1          |
| 調査産業計                | 429,019                   | 123,582             | 28.8         |

注 「製造業」は「〇〇製造業」と「機械関係」を合算した値

出所 厚生労働省「新規大学卒業就職者の産業別離職状況」を基に作成

前出の古川氏は、「短期間に複数回の労災事件が発生する会社はブラック企業の可能性が高い」とする。

監督署が08年、長時間労働などにより発症したうつ病

が原因として労災認定)▽

08年の子会社「東芝電機サービス」43歳社員病死(労災認定)▽技術職女性社員が長時間労働などにより

うつ病を発症し、休職した後に解雇(東京高裁が11年、解雇無効判決)の少なくとも

離職率を表示する企業は『就職四季報』(東洋経済新報社)で調べられます。平均勤続年数や労働組合の有無は有価証券報告書、労災事件は新聞記事データベースで確認できます。情報をどう読み取るか迷つたら、教員や大学のキャリアセンターに助言を求めましょう。自分で抱え込まないでください」

会社選びを間違うと生死に関わる。そんな時代が訪れているのだ。

ジャーナリスト・谷道健太